

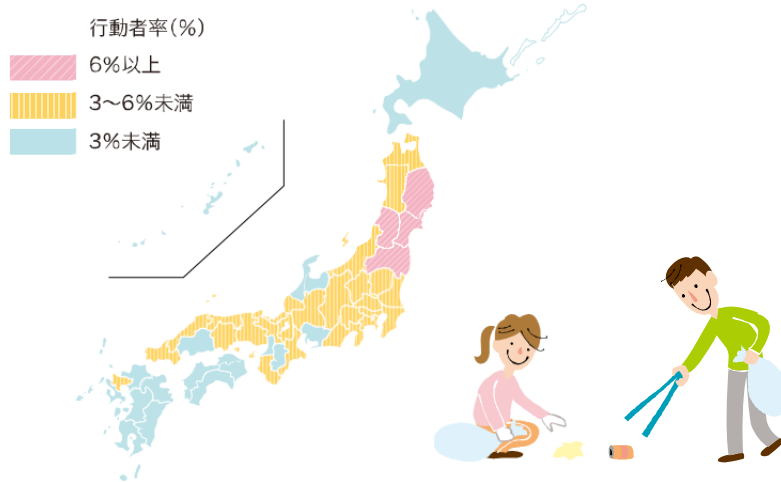
(別紙)

平成23年社会生活基本調査の結果から



過去1年(平成22年10月20日～平成23年10月19日)における、災害ボランティア活動をした人の割合は、岩手県及び宮城県が11.1%と最も高く、次いで山形県が6.9%、福島県が6.5%と全国平均の3.8%を大きく上回っている。

都道府県別災害ボランティア活動をした人の割合 - 平成23年

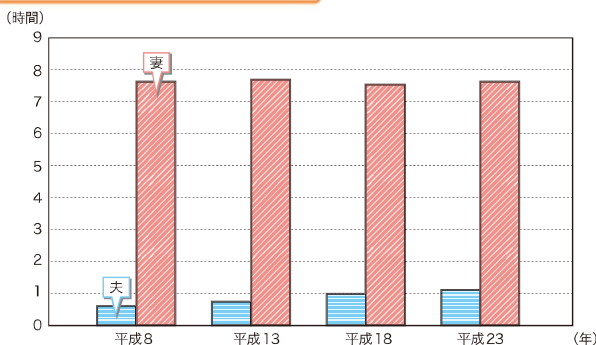


6歳未満の子供を持つ夫の家事関連時間(全国平均)は、1日当たり67分。15年で2倍近くに増加したものの、妻の約7分の1となっている。また、都道府県別で、最も時間が長いのは秋田県の104分で、次いで岩手県及び埼玉県の97分となっている。

6歳未満の子供を持つ夫・妻の家事関連時間(夫婦と子供の世帯、週全体)

(注) 家事関連時間・・・「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」の合計

○全国平均 - 平成8～23年



○都道府県ランキング (夫の家事関連時間上位5位)

順位	都道府県名	時間	分
1	秋田県	1	44
2	岩手県 埼玉県	1	37
4	島根県	1	36
5	徳島県	1	33

<参考>少子化社会対策大綱(平成27年閣議決定)の数値目標(抜粋)

項目	目標	現状
6歳未満の子供をもつ男性の育児・家事関連時間	1日あたり 2時間30分 (2020年)	1日あたり 67分 (2011年)

都道府県ランキングの詳細や社会生活基本調査の詳しい説明は、総務省統計局のホームページで御覧いただけます。

○平成28年社会生活基本調査ホームページ
<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2016/index.htm>